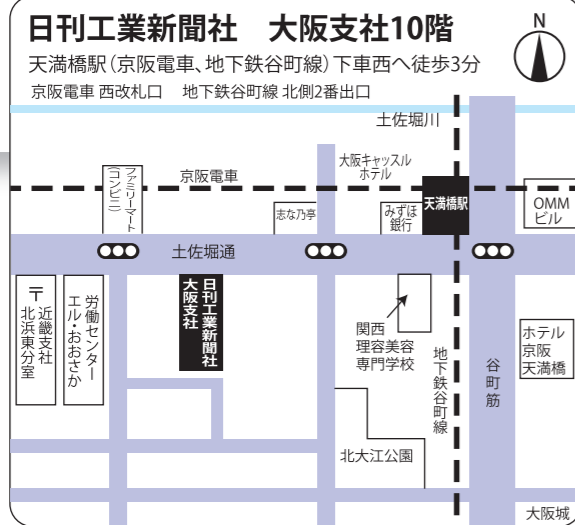


会場 日刊工業新聞社 大阪支社10階 セミナールーム 〒540-0031 大阪市中央区北浜東2-16

TEL:06(6946)3384



申込手続き 下記参加申込書に必要事項をご記入の上、(一財)大阪デザインセンターへFAXまたは郵送にてお申し込みください。折り返し、請求書と振込先をお送りさせていただきます。
(当センターHP <http://www.osakadc.jp> の申し込みフォームからお申し込みいただけます)

申込締切日 定員になり次第締め切らせていただきます。

受講料 全5回 30,000円(当センター賛助会員企業 20,000円 賛助会員デザイン事務所 10,000円)いずれも消費税を含みます。
※中小企業の方は、9/17日までに中小企業庁へ申請することによって受講料の2/3の額の補助金を受給できる可能性があります。
入金後の返金は、事情を一切問わず出来かねますので、代理の方がご出席ください。

個人情報の取り扱いについて

ご登録いただいた個人情報は、個人情報保護法に則り、一般財団法人大阪デザインセンターと日刊工業新聞社の責任において管理します。この情報を利用して、大阪デザインセンターと日刊工業新聞社、日刊工業新聞社グループ企業からは、展示会やセミナーなどの各種商品、サービスに関する情報提供を行います。

切り離さずにFAXして下さい

参加申込書

FAX

06-6615-5573

(フリガナ) _____	年齢	才	男・女
お名前			
ご住所	〒		
会社名(所属部署名・役職)			
ご職業	<input type="checkbox"/> デザイン事務所	<input type="checkbox"/> 企業内デザイナー	<input type="checkbox"/> メーカー
	<input type="checkbox"/> その他()	<input type="checkbox"/> 流通業	<input type="checkbox"/> 経営者
TEL:	FAX:		
e-mail:			
質問したい受賞企業と質問内容			

お申込み・お問い合わせ先



〒559-0034 大阪市住之江区南港北2-1-10
ATCビルITM棟10階A-1

TEL.06-6615-5571 FAX.06-6615-5573

Email odc@osakadc.jp

URL <http://www.osakadc.jp>



一般財団法人大阪デザインセンター

モノづくりから販売までの事業者向け
「攻めの製品安全デザインプロジェクト」

企業価値向上、経営貢献のための

製品安全対策カンファレンス

最近、食料品の安全性に大きな関心が向けられていますが、工業製品の安全確保についても国からガイドラインが示されて、大企業、中小企業を問わず、また、メーカー、小売店を問わず、これを遵守しなければ流通市場に生き残れない状況が近づいています。その規制内容を知り、先進企業の事例に学ぶために本セミナーを開催します。

今回、経済産業省が主催する製品安全対策優良企業表彰において栄えある賞を受賞された7社様を講師としてお招きし、実務内容を直接具体的にお聞きできる研修会を開催するはこびとなりました。

また、今回のセミナーでは、製品安全対策を受け身に負担と考えるのではなく、他に先んじて対策を立てることにより、攻めの企業戦略として取り入れて、ブランド好イメージ形成や利益貢献にも活かされるよう、デザインの視点を織り交ぜながら解説いたします。製造業、流通業、デザイン業すべての関係者の皆様には、是非ともご参加ください。

日時 2014年 **10月2日(木)~28日(火)** 全5回
 10月 2日(木) 15:00-17:00
 10月 7日(火) 15:00-17:00
 10月 14日(火) 15:00-17:00
 10月 21日(火) 15:00-17:00
 10月 28日(火) 15:00-17:00

会場 日刊工業新聞社 大阪支社10階 セミナールーム
 大阪市中央区北浜東2-16
 天満橋駅(京阪電車、地下鉄谷町線)下車西へ徒歩3分

講師 相田 聡氏 株式会社相田合同工場 代表取締役社長
 井口 昌広氏 株式会社LIXIL(受賞当時:株式会社INAX) 品質保証統括部CSR品質推進室 室長
 河端 茂氏 YKK AP株式会社 商品品質管理部
 高垣 宏如氏 株式会社ダイワ 品質管理室
 高畑 俊一氏 びんず株式会社 代表取締役社長、兵庫県電機商業組合 理事長
 正木 秀樹氏 株式会社コンダアート 専務執行役員、取説マスター/プロデューサー
 山崎 勇氏 株式会社タバタ 品質管理課 (50音順)

主催 一般財団法人大阪デザインセンター

共催 日刊工業新聞社

後援 近畿経済産業局 大阪商工会議所

参加対象 設計、開発、品質保証担当者など、これからの製品安全構築に携わる方。(製造業、流通業、デザイン業など) 企業経営戦略、CSRに携わる方。

募集定員 100人

各社の製品安全の取り組みを 豊富な概要、戦略、事例でご紹介。

1 10月2日(木)

15時00分
|
17時00分

主催者あいさつ
一般財団法人大阪デザインセンター

来賓あいさつ
経済産業省 近畿経済産業局

オリエンテーション

1. 製品安全の背景
2. 行政が管轄する主な製品安全法律
3. わが国における製造物責任訴訟の動向
4. 流通・企業における義務・責任の明確化
5. 企業の製品安全に取り巻く環境とリスク
6. 製品安全に関する主な法律と罰則
7. ISO 10377、ISO 10393

8. 経済産業省「製品安全に関する各種の流通事業者向けのガイド」
9. サプライチェーンによる製品安全対策とは
10. リスクコミュニケーション
11. リスクアセスメント
12. 事業者の製品安全対策と付加価値〈事例紹介〉
13. 製品安全対策プロジェクトの重要性
14. 経済産業省「製品安全対策優良企業表彰」

株式会社コシダアート 専務執行役員
取説マスター/プロデューサー
正木 秀樹 氏

2 10月7日(火)

15時00分
|
15時50分

製品安全の取り組み① びーんず株式会社

＜中小企業 小売販売事業者部門＞ 経済産業大臣賞（平成23年度）

1. メーカー等と連携して製品の不具合に係る原因分析を実施
2. リコール時の即時対応
3. 細やかなアフターサービスの実施

代表取締役社長 高畑 俊一 氏



製品安全の取り組み② 兵庫県電機商業組合

＜特別賞＞（平成25年度）

1. 組合員からの情報を汲み取る窓口を組合に設置
2. 製品安全に関する情報を消費者等に積極的に発信
3. LED照明のトラブル予防に向けた消費者への啓発活動を実施

理事長 高畑 俊一 氏



16時00分
|
16時40分

製品安全の取り組み③ 株式会社タバタ

＜中小企業 製造事業者・輸入事業者部門＞ 商務流通保安審議官賞（平成25年度）

1. 人命又は人体に直接影響を与えるおそれのある製品の品質基準を厳格化し管理を徹底
2. 社内外のフィールドテスト結果などを活用した評価基準の策定及び製品開発を実施
3. 製品の安全情報をわかりやすく提供

品質管理課 山崎 勇 氏



16時40分
|
17時00分

事前質問への回答

3 10月14日(火)

15時00分
|
15時40分

製品安全の取り組み④ YKK AP株式会社

＜大企業 製造事業者・輸入事業者部門＞ 経済産業大臣賞（平成22年度）

1. ユーザーの生活行動を踏まえた製品開発の実施
2. 製品の環境試験によるリスク検証
3. 施工業者の意識啓発による事故防止

商品品質管理部 河端 茂 氏



15時50分
|
16時40分

製品安全の取り組み⑤ 株式会社コシダアート

＜特別賞＞（平成25年度）

1. 製品安全対策とデザインを融合した戦略の提案
2. 事業者が作成した取扱説明書の評価・検証
3. 製品リスクを検証し、指示・警告文案を作成・提供

専務執行役員 正木 秀樹 氏



16時40分
|
17時00分

事前質問への回答

4 10月21日(火)

15時00分
|
15時50分

製品安全の取り組み⑥ 株式会社相田合同工場

＜中小企業 製造事業者・輸入事業者部門＞ 経済産業大臣賞（平成22年度・25年度）

1. 製品の使用者とのリスクコミュニケーションを通じて製品に内在するリスクを洗い出し、安全な製品の開発に活用
2. リコールなどの市場対応に備えた購入者情報の収集や、経年劣化による事故を防止するための点検・修理などを実施
3. 他業種を含めた製品安全文化の構築

代表取締役社長 相田 聡 氏



16時00分
|
16時40分

製品安全の取り組み⑦ 株式会社ダイワ

＜中小企業 小売販売事業者部門＞ 商務流通保安審議官賞（平成25年度）

1. "お客様目線"を踏まえた自社の品質基準を策定
2. 回収率100%を目指したリコール対応を徹底
3. 安全に使用してもらうためのきめ細かい情報を提供

品質管理室 高垣 宏如 氏



16時40分
|
17時00分

事前質問への回答

5 10月28日(火)

15時00分
|
15時40分

製品安全の取り組み⑧ 株式会社LIXIL

＜大企業 製造事業者・輸入事業者部門＞ 商務流通審議官賞（平成22年度）

1. 点検時期お知らせ表示機能を活用した長期使用事故防止対策
2. お客様さまに対する「長く安全に使う」ことの訴求



品質保証統括部 CSR品質推進室 室長 井口 昌広 氏



15時50分
|
16時40分

ISO10377を踏まえた製品安全デザイン戦略

■ 製品安全デザイン概要

- ・ 製品安全デザインの位置づけ
- ・ 製品安全対策を視覚化する
〈製品安全への取り組み〉〈組織・体制づくり〉
〈事故予防のための製品強化〉〈製品の説明責任〉
- ・ ISOと国内規格への対応
【サプライチェーン全体での製品安全デザイン】
〈製品安全プロモーション〉〈製品安全マーケティング〉
- ・ 製品安全情報の構築&表示システム
〈企業の取り組みを見せる〉〈製品安全情報を見せる〉〈納得価値を創造する〉

株式会社コシダアート 専務執行役員 正木 秀樹 氏

製品安全デザインの概念図



製品安全対策の視覚化デザイン
copyright © 2013 Koshida-art Co., Ltd. All Rights Reserved.

16時40分
|
17時00分

事前質問への回答

総括